課題説明資料

西洋美術史（絵画・彫刻を中心に）

概要

西洋美術史上の主要な作家とその作品について各自が一人ずつ担当して調査・研究し、その内容について他の生徒に発表する。発表を聞いた生徒は美術史上の意義などについてまとめ、作家や作品・文化について理解する。

調査・研究する内容

□国や地域（例：イタリア・フィレンツェ）

□時代や主義（例：バロック時代）

□作品の内容・特徴（表現されている題材、表現素材、表現方法など）

□作者や作品の美術史上の意義はどんなことか。

（どのような新しいことを行ったか、後世にどのような影響をもたらしたか）

□自分の考え

（調べた結果、作者や作品について考えたり感じたりしたこと、自分の制作の参考にしようと思ったことなど）

留意点（全体に紹介）

○発表は、iPadとプロジェクターを使って行う。

　作品画像は学校で用意するが、説明を分かりやすくするためそれ以外の資料も提示するとよい。

（その作者の他の作品や、技法に関する図版など）

○発表資料は、前日までに教員に画像データをメールで送るか、紙で渡すこと。

○発表は５分間

○ウィキペディアは大変便利ですが、書いてあることをそのまま読むのはやめましょう。